

東北六魂祭

会場周辺の町内会長宛てに 交通規制などの説明会の案内を お送りしました

5月30日(土)・31日(日)に開催する東北六魂祭では、一日に10万人以上の来場が予想されるため、JR秋田駅から臨海十字路までの間で大規模な交通規制を実施します。

そのため、会場周辺の町内会長のみなさんに対して、東北六魂祭の開催概要と交通規制計画についての説明会を開催します。対象学区となる、明德、保戸野、八橋、川尻、旭北、中通の各町内会長宛てに案内をお送りしましたので、ご出席ください。出席できない場合は、代理のかたの出席をお願いします。

問い合わせ 観光物産課東北六魂祭担当 ☎(866)6642



今年は
国勢調査の年
調査員を
募集
します！

5年に一度行われる国勢調査が、今年10月、全国一斉に実施されます。国勢調査は、人口や世帯などを調査する日本で一番大きな統計調査です。

市では、調査を行うために市内の各世帯を訪問する調査員を募集します。詳しくは、情報統計課調査統計担当へお問い合わせください。☎(866)1964

応募要件

- ①原則20歳以上で、調査に責任をもって協力できるかた
- ②調査内容の秘密を守ることができるかた
- ③税務、警察、選挙、暴力団に直接関係のないかた

業務内容

- ①調査員説明会への出席(8月下旬～9月上旬に1回)
- ②調査世帯一覧や地図の作成、調査票の配布・回収(9月上旬～10月中旬)
- ③調査関係書類の提出(10月下旬)



表紙のはなし♪

今にも写真から飛び出してきそうな元気な子どもたち。青空の下、笑顔ではしゃぎ回る姿に、この子たちはもしや“春を連れてくる妖精”？…なんてネ(^o^)

- 3 市長コラム「ふきのとう」
- 4 秋田市予算の概要
今年度は“成長戦略”の総仕上げ
- 10 4/12(日)は秋田県議会議員選挙
4/26(日)は秋田市議会議員選挙
- 11 市役所からのお知らせ
…地域づくり交付金の報告会・説明会、
後期高齢・保険料の通知を発送、
秋田南消防署と河辺消防署を統合、
空き家バンク制度のご利用を
- 14 65歳以上のかたの介護保険料
- 15 高齢者用肺炎球菌ワクチン
- 16 育児コーナー
…児童扶養手当額が変わりました、
乳幼児健康診査日程
- 18 情報チャンネルa
…日本女性会議のテーマを募集、
ブラウブリッツ秋田のホーム開幕戦、
大森山動物園「飼育の日」、
サケ稚魚の放流、健康ライフ太鼓判、
はつらつくらぶ、春の野鳥観察会
講座、催し物、案内、健康
- 24 シリーズ 東北六魂祭

■編集発行＝秋田市広報広聴課 ☎018(866)2034
■〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号
■広報あきたは毎月第1・第3金曜日発行です。
公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>
公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>
秋田市Facebookページ
<https://www.facebook.com/city.akita>

日々初心

市長コラム・日々初心
市長 ● 穂積 志(もとむ)



太平山麓にも春の訪れが。まんさくの花とクロサンショウウオ(秋田市植物園で撮影)

ふきのとう

4月、小さな背中に大きなランドセルを背負った新小学一年生は親に手を引かれ校門をくぐり、市街地では真新しいスーツの新社会人が颯爽と職場に向かっていく頃でしょうか。この稿を起こしている3月中旬、春の風に誘われて太平山スキー場オーパスや、ザ・ブーンの近くにある秋田市植物園に出かけてみました。山王周辺とは違い、空は青いもののまだまだ風は冷たく、ところどころ残雪もありましたが、それでも自然は律儀に春を演出してくれていました。

池のなかにも何かしら季節の移ろいを感じるのか、クロサンショウウオがそばの道路まで這い上がり、まんさくの花は太平山の姿を背景に鮮やかな黄色の花を咲かせていました。そして、足元に目を落とすと飛びこんできたのは、山肌ポツポツと印をつけるように顔を出した「ふきのとう」。秋田の春の訪れを象徴する花であり、また県の花にも指定されています。

ふきのとうというと、私は昨年の国民文化祭オーピングフェスティバルのことを思い出します。ひとつは、「伝統と現代の出会い」というパフォーマンスの中で、山の女神が少女に小さなふきのとうを授ける場面がありましたが、そのときの語り部の言葉です。

ふきのとうには生きる力が宿っている。さあ、ふきのとうを手に時の旅にかけよう、きつと秋田の本当の美しさに出会うはずだ。そして最後は会場のスクリーンいっぱいふきのとうが映し出されました。きつと秋田の美と生命力の象徴だったんですね。

さらにひとつは、フェスティバル前におこなった昼食会での皇太子殿下のお言葉です。殿下は私に「秋田県の花は何ですか」とご質問され、日頃であれば「ふきのとう」とすぐ出てくるのですが、緊張のせいかとつさにお答えできず、ちよつとした間がありました。私が印象にあるのは、このときの殿下の表情です。何かを急かすわけもなく、ただ微笑みながら私の「ふきのとうです」という答えをお待ちになっていました。その後別の話題に移りましたが、今でも思い出すたびにあのときの殿下の配りに温かい気持ちになります。

さて太平山のふきのとう、いくつか摘んできておひたしにしても良かったです。これほどわかりやすく春を実感させてくれるものはありません。口の中はもう春の香りいっぱいになりました。

口の中だけではなく、ふきのとうひとつでこれだけ春の話題もふくらみます。名実ともにこの花は、秋田を代表する春の使者だと改めて感じました。次は梅でしょうか、桜でしょうか、こぶしも大きなつぼみをふくらませています、楽しみを尽さない北国の春です。



国民文化祭オーピングフェスティバルで。女神(右)の手にはふきのとう

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。
「市長ほっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>